



【めあてをもち 仲間と共に つくりだす生徒】

黒中だより

黒川中学校 学校通信

平成 29 年 9 月 29 日

No.7

「黒中応援舞(オーエン)」

9日に行われた体育祭で全校生徒が黒中応援舞を見事に踊りました。平成 20 年度から踊り始めたといえますから、途切れていなければ、今年度で 10 回目の演舞となります。

黒中応援舞の歌は、かつて本校が 4 団に分かれて競い合っていたときの応援歌を東軍、西軍、南軍、北軍の順につなげたものです。黒川の東部が黄、西部が緑、南部が赤、北部が白です。右の写真はいつのものか分かりませんが、大先輩の勇姿です。

創立 50 周年記念誌「響け黒中」によれば、運動会で応援歌が歌われるようになったのは昭和 26 年度からといえます。生徒数が減少し、運動会が 4 団から 2 団になる昭和 49 年度までの間歌われたようです。年齢的には、現在 50 代後半から 80 歳ぐらいの方々の中学生時代でしょうか。体育祭翌週にその年代層の女性から「同窓会の時にみんなで聞かから夏祭りや体育祭で踊る黒中応援舞の歌がほしい」という依頼があり、CD に入れて差し上げました。黒中応援舞をご覧になった卒業生のみなさんがご自身の学生時代を懐かく思い出していただければこんなにうれしいことはありません。これからも夏祭りや体育祭で黒中生が元気に踊り続けます。多くのみなさんにご覧いただければ幸いです。

「昭和 49 年度をもって姿を消した 4 団の応援歌が黒中応援舞として復活したのはいつで、どんないきさつがあったのか」という疑問をもちながら資料を調べていたところ、平成 20 年度から始まったことがわかり、当時の校長先生に黒中応援舞誕生のいきさつをお尋ねしました。職員がたまたま見つけた応援歌のテープを聞いた校長先生が、美濃加茂市の方に振り付けなどを依頼してできあがったのが黒中応援舞だそうです。平成 20 年度の卒業アルバムには、体育祭で生徒の後ろで一緒に踊る校長先生の姿がバッチリと映っていました。

復活した黒中応援舞は、半世紀以上前からの伝統を引き継いでいます。11 年目、12 年目…と継承していきたいものです。

校長 川原 淳一



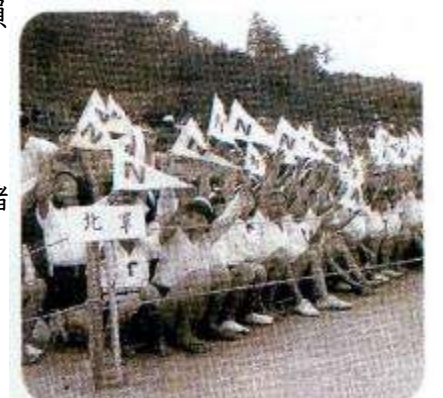
■東軍 東天高くそびえ立つ…



■西軍 山は緑の黒川の…



■南軍 春日の森を背において…



■北軍 朝日が昇る寒陽気…

9月の活動報告

(敬称略)

■平成 29 年度加茂郡小中学校夏季作品展

□科学作品

2年 「ことわざと気圧の天気予報」 (銀賞)

□社会科作品

1年 「黒川の歴史」

2年 「衝撃 そうだったのか！廃仏毀釈の真実」 (金賞) 県出品
「全国のいろいろな名字を探る」

□夏季作品

2年 「オリジナル星座図鑑」

2年 「分子模型を作ろう！」

3年 「棚」

「麻の葉柄の刺し子」

□読書感想文コンクール

1年 「見えない強さ」

「苦しみの上に・・・」

2年 「誰かのために動く」

■東濃信用金庫イラストコンクール

2年 (入選)

■白川町読書推進啓発ポスター

3年 (優秀賞)

□体育祭 (9/9)

天候にも恵まれ、さわやかな秋晴れの下、黒川中学校体育祭を行うことができました。早朝からの応援、そして最後の片付けにも多くの方に手伝っていただき、誠にありがとうございました。

短い練習期間ではありましたが、両団とも団リーダーを中心に、集中して取り組むことができ、その成果を思う存分発揮することのできたと思います。勝敗以上に、笑顔があふれるさわやかな体育祭でした。



今月の黒中賞



白団団長は、団スローガン「頂（いただき）」の達成に向けてよく声を出し、団をリードしました。笑顔を絶やさず団員に接し、ムカデや大縄飛びの記録を向上させました。その勢いを体育祭につなげ、団を優勝に導きました。これからもこの経験を生かして、自分のため仲間のために声を出し、学校生活を充実させていくことを期待します。



赤団団長は、団スローガン「風林火山」の達成に向けてよく声を出し、団をリードしました。その声は仲間を励まし、団のモチベーションを上げ、ムカデや大縄飛びの記録を向上させることにつながりました。体育祭では、敗れはしたものの最後まで正々堂々と戦う姿勢を貫き、見ている者に感動を与えました。これからも元気な声を出し、学校を一層元気にすることを期待します。



白団副団長は、団長を支え、団スローガン「頂（いただき）」の達成に向けてよく努力しました。ムカデや大縄飛びなどの記録を向上させることはもとより、黒中応援舞を完成させたいという願いを強くもちながら全校をリードした功績には目を見張るものがあります。これからもこの経験を生かし、学校生活を充実させていくことを期待します。



赤団副団長は、団長を支え、団スローガン「風林火山」の達成に向けてよく努力しました。ムカデや大縄飛びなどの作戦を考え、団員に伝えるなど参謀役として活躍し、取組後半での記録の伸びや安定をもたらしました。体育祭では、敗れはしたものの最後まで正々堂々と戦う姿勢を貫きました。また、可茂地区英語スピーチコンテストに挑戦し、夏休みも学校でスピーチ練習をするなどコンテスト出場に向けてよく努力しました。当日も初対面の方々の前で臆することなく堂々とスピーチする姿には自信があふれていました。これからもこの経験を生かし、学校生活を充実させていくとともに、得意なこと、関心のあることにしっかりと向き合い、自分らしく人生を輝かせていくことを期待します。



体育祭実行委員長は、スローガン「破顔必勝」の達成に向けてよく貢献しました。練習では各団や個人のよい姿を紹介し全体に広めることで、黒中全体が日に日にまとまり赤団・白団とも戦う集団に成長することができました。その結果、当日は黒中の元気を保護者や地域に発信する体育祭となりました。これからも自分や仲間のために労を惜しまず活動し、大きく成長していくことを期待します。



体育祭副実行委員長は、スローガン「破顔必勝」の達成に向けてよく貢献しました。練習では各団や個人のよい姿を紹介し全体に広めることで黒中全体が日に日にまとまり、赤団・白団とも戦う集団に成長することができました。その結果、当日は黒中の元気を保護者や地域に発信する体育祭となりました。これから最高学年に向かって走り出す2年生集団の中心として活躍することを期待します。



2年生の受賞者は、夏休みのまとまった時間を活用して、廃仏毀釈がこの地域においてどのように行われたかを詳しく調べました。調査の際には常に疑問をもち、いろいろな所を訪ね歩いては解決し、作品にまとめました。その作品が高く評価され、可茂地区を代表して県の作品展に出品されることになりました。今後も探求的な学びを大切にして自分を高めていくことを期待します。

10月の主な予定

通常最終下校時刻【17:00】

日	月	火	水	木	金	土
<u>1</u> 岐阜 テスト	<u>2</u> 後期スタート 下校:12:25	<u>3</u>	<u>4</u> 3年:実力テスト	<u>5</u> 2年:職業講話	<u>6</u> 後期生徒総会	<u>7</u>
<u>8</u>	<u>9</u> 体育の日	<u>10</u> 下校:16:15	<u>11</u> 1年:名古屋研修 2年:職場体験 3年:命のふれ あい講座 下校:16:15	<u>12</u> 2年:職場体験 3年:高校1日 入学	<u>13</u>	<u>14</u> 地区中学 駅伝大会
<u>15</u>	<u>16</u> 下校:16:15	<u>17</u> 家庭教育学級 「弁当づくり」 1年:食育講座	<u>18</u>	<u>19</u> 3年:高校1日 入学予備日	<u>20</u>	<u>21</u>
<u>22</u>	<u>23</u> 下校:16:15	<u>24</u>	<u>25</u> 6年生授業体 験	<u>26</u> 歯科検診 地域清掃	<u>27</u>	<u>28</u>
<u>29</u>	<u>30</u> 下校:16:15	<u>31</u>				

11月の主な予定

- | | |
|--------------|------------------------|
| 2日(木) 実力テスト | 20日(月) 2学期 期末テスト① |
| 8日(水) 加茂郡音楽会 | 21日(火) 2学期 期末テスト② |
| 11日(土) 文化祭 | 24日(金) 家庭教育学級 授業参観 懇談会 |
| 13日(月) 振替休業日 | 28日(火)~12月1日(金) 三者懇談 |

講演会のご案内

「食ってすごい！」 食の大切さについて考える講演会

講師 福田 泰三 氏 (長崎県佐世保市立広田小学校教諭)

演題 『食とことばの力で子どもを元気に！』~家庭がパワースポットになる健口食育の実践を通して~

日時 平成29年10月21日(土) 午後2時開演(午後1時半開場)

会場 白川町町民会館グロリアホール

※ 詳しくは配布済みのチラシをご覧ください。